

コミュなび!!

Community Navigator!!

9月号



地域政策課から、8月までの地域コミュニティ組織の活動状況を紹介します。

上府中地区

7月23日ヒエ取り

上府中地区まちづくり委員会では、農業指導プロジェクトチームが主導で、農業体験学習を行っています。今回は、千代中学校の生徒を対象として、6月に植えた稲の周りに生えたヒエ取りの体験を行いました。10月頃には稲刈りを行う予定です。猛暑の中でしたが、元気な稲が育つようにと願いを込めながら、一生懸命作業を行いました。

(参加者 まちづくり委員会10名 千代中学校25名 その他5名 計40名)



東富水地区

7月27日 納涼サマーフェスタ

絆ふかめたい東富水(生活環境・地域振興分科会)では、東富水地区で行う「納涼サマーフェスタ」への参加を促進するとともに、地域行事への関心を高めるため、小学生を対象としたくじ引きのブース出店を行いました。

運営には、分科会の委員のほか、泉中学校のボランティアの協力もあり、イベントを大いに盛り上げることができました。





富水地区

8月3日 光る泥だんご作り

富水地区まちづくり委員会（子どもサポート分科会）では、昨年も大好評だった「光る泥だんご作り」を開催しました。

今年は、富水小学校・報徳小学校の4年生～6年生計15名が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中、手や服を汚しながら、愛情を込めて作りました。参加者からは、「泥だんごがどんどん光っていくのが楽しかった」「来年もまたやりたい」などの声もあり、夏休みの思い出づくりに寄与しました。



橘北地区

8月4日 講演会

「能登の子どもたちの今、そして小田原の未来」

橘北地区まちづくり委員会（文化・教育分科会）では、地域活動の重要性をテーマにした講演会を開催し、スタッフを含め、計22名が参加しました。

講師として「国立能登青少年交流の家」の北見所長をお招きし、能登半島地震による被災地の現状や、本会が行っている「下校時見守り隊」の活動を事例に、地域の大人が子どもに関わることの大切さなどについてご講演いただきました。

参加者からは、「ささやかなところから自分を変えていき、地域の子どもたちと関わっていきたい」「地域に愛された子どもたちは地域に恩返しする」という可能性を大切にしていきたい」などの声もあり、地域活動へのさらなる意欲向上と地域愛を深める機会になりました。

